

水俣市における水俣高校支援の概要

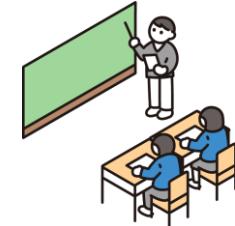
令和7年度「水俣高校総合支援補助金」について



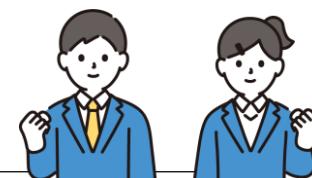
本市唯一の高校である水俣高校の魅力向上、発展に寄与し、市内をはじめ近隣市町からの入学者増につなげるため、水俣高校総合支援補助金により各種助成を実施します。令和7年4月からは半導体情報科が新設されることもあり、これまでの支援に加え新たに半導体情報科の学用品購入費助成や、工業系、商業系の資格検定合格者への助成及び大会出場者への奨励金などを追加。学習意欲の向上、希望する大学等への進学や就職率の向上を図るとともに、学業以外の支援体制の強化及び保護者に対しての経済的支援を行っていきます。



水俣高校総合支援補助金



- 大学入学試験対策講師派遣経費助成
- 実用英語技能検定及びGTEC検定に係る検定料助成(実用英語技能検定2級以上、GTEC検定スコア930点以上の合格者)(3,000円)
- 肥薩おれんじ鉄道利用生徒の通学定期券代助成(通学定期年額の25%以内、上限2万円)
- 熊本保健科学大学との連携事業に係る費用助成(医療人材等確保に係る4者包括連携協定に基づく取組み)
- 半導体情報科の入学時の学用品購入費助成(1万円)
- 工業系、商業系資格検定に係る検定料助成(国家資格等検定料助成 各検定料の1/3以内)
- 工業系、商業系大会出場者への奨励金(選考会、予選会等を経て出場する大会 九州大会以上)(大会に応じて1万円~10万円(個人の場合。団体での出場はこれと異なる。))
- 原付バイク購入費助成(購入額の1/2以内 上限5万円)



令和7年度「水俣高校活動等支援事業」について

地域活性化の核となる次世代を担う人材育成のため、本市唯一の高校である水俣高校に対し、様々な学びの機会・国際交流機会を提供し、同校の魅力向上につなげていく事業です。

大学と高校との連携事業、産学官連携によるワークショップ、研修生と水俣高校生との交流、水俣環境アカデミアが行う国内外の大学及び研究機関との研修・フィールドワーク等での交流など特色ある取組を行うことで、地域内外から生徒が集まる「選ばれる水俣高校」づくりに寄与します。

水俣高校活動等支援事業

- 高大連携未来塾
慶應義塾大学や日越大学(ベトナム)との、現地・遠隔ワークショップを実施
- 産学官民連携事業(木育ワークショップ)
森林保全や地域産材をテーマとした知識と木材加工技術を習得
- 研究活動支援事業
高校生が小中学生に教えるプログラミングワークショップの実施
- 半導体関連人材育成に係る3者による連携協定等に基づく取組み
台北科技大学教員による講演、探究活動への助言指導を予定
- 医療人材等の確保に係る4者による包括連携協定への取組み
総合的な探究の時間に医療分野を学ぶ取組みなどを予定
- グローバル人材育成事業「Stanford e-Minamata」
スタンフォード大学の国際異文化理解プログラム(SPICE)が実施する英語のオンライン講座を実施予定。
成績優秀者はスタンフォード大学での表彰式に出席(旅費無料)

